

# リモコン

## <ES800KF>

### データシート

### 簡易マニュアル



#### «特長»

- ・システムリモコンとして使用できます。
- ・赤いボタンを2個同時押しすることでパニックボタンとして使用することができます。
- ・真ん中の円形ボタンを押すとシステム状況をLEDで確認することができます。
- ・1コントロールパネルへの接続台数は8台です。




カテゴリ	仕様
無線	通信範囲:約300m(遮蔽物なしの場合)※各デバイスとコントロールパネルの通信距離 ECOP双方向無線プロトコル データセキュリティ:128bitAES暗号化 周波数: DSSS 2.4GHz帯
機能	警戒セット/解除 システム状況確認:システム状況を赤色LEDで点灯表示 SOSアラーム機能(パニックボタン) 最大接続台数:8台(コントロールパネル1台につき)
電源	コイン型リチウム電池 CR2450 1個(動作目安:約3年)
サイズ	サイズ:W 43mm×H 62mm×D 12mm 重量:25g(本体20.5g+コイン型リチウム電池4.5g)
動作環境	保存周囲温度:-10℃~55℃ 動作温度:-5℃~55℃ 湿度:最大95%(結露無きこと)

※本仕様書は品質向上の為、予告なく変更する場合がございます。


## <リモコンの接続>

※本機の設定にはコントロールパネルが既にインターネットに接続されており、TAGURI@HOMEアプリの初期設定が完了済みであることが必要です。

※本機の設定は取付を行う前に、コントロールパネルの近くで行うようにしてください。

- ①TAGURI@HOMEアプリ  を開きます。
- ②アプリ画面左上の  をタップし、メインメニューを開きます。
- ③メインメニューの  機器 をタップし、機器画面を開きます。



- ④機器画面上部の  新しい機器の追加 をタップし、新規機器追加画面を開きます。



- ⑤新機器追加画面で  リモコン をタップし、リモコンの接続画面を開きます。



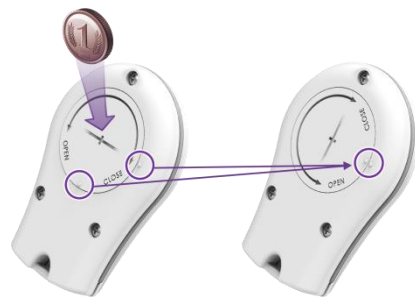
- ⑥リモコン本体裏側にある電池ボックスのフタのくぼみにコイン等をひっかけ図の位置にある点の位置を合わせるようにひねりながらフタを取り外します。



- ⑥実際にリモコンをご利用になられる方(ユーザー) を選択します。



- ⑦リモコン本体裏側にある電池ボックスのフタのくぼみに  
コイン等をひっかけ図の位置にある点の位置を合わせるように  
ひねりながらフタを取り外します。



- ⑧接続画面を開いた状態で手順①で開けた電池ボックスに  
付属のコイン型電池(CR2450)を1個挿入します。  
電池を挿入したらフタを閉めてください。



- ⑨リモコンとコントロールパネルの接続に成功すると機器名  
の入力を求めるウィンドウが表示されます。  
⑩任意で機器の名前を入力し[OK]をタップしたら接続設定は完了です。

機器は正しく追加されました

リモコン

機器の名前を変更するには設  
定をタッチしてください。

設定

OK

## <リモコンの動作確認>

※本機とコントロールパネルが通信可能な範囲内でご使用ください。

- コントロールパネルと接続が完了したら、リモコン中央のボタンを  
押し、現在の警戒状態が正確に表示されるか試してください。  
現在の警戒状態はリモコンの各ボタンが赤く点灯することで示します。

右上……警戒解除中  
左上……外出モード中  
右下……日中モード中  
左下……夜間モード中

- リモコンでシステムを警戒状態に設定することができます。

右上……警戒解除  
左上……外出モード  
右下……日中モード  
左下……夜間モード  
右下左下同時押し……緊急通報(SOSパニックアラーム)

強制警戒……中央のボタンを全てのボタンが赤く点灯するまで長押し、設定したい警戒モードに対応した  
ボタンを押下します。

